

東陽中のみなさんへ

2022 年夏

# あなたのおすすめ 平和に関する 本(映像)のPOPコンクール

## 平和・戦争について考えませんか・・・

(夏休みの宿題ではありませんが、やってみませんか・・・)

平和に関する本(・映像)のPOP募集! POPであなたの想いを伝えてみませんか!

この夏、「あなたのおすすめ 平和に関する本(映像)のPOPコンクール」を行います。

POPの持つ「読んだ本の素晴らしさを表現し、伝える力」、また「本を読みたい気持ちにさせる力」を活用し、多くの人にその本の素晴らしさを伝え、本を読むきっかけにして、みなさんに平和・戦争を考えてもらいたいとの思いから開催するものです。

東陽中のみなさんの「こんな本を読みたかった」「この本で感動している」「世界観が変わった・・・」など、こんな感動を本のPOPに表現して、おすすめ本の魅力をぜひ伝えあってください。

本のポップとは・・・

読んだあなたが、その本を読んだことのない人に、その本の「何」に「どう」心を動かされたかを短いフレーズに思いを込めて伝えるものです。(感想文ではありません。)

どんな風に作るの?

(1) まず、「伝えたい言葉」を探してみましょう

自分が伝えたい「感動」「面白さ」を、できるだけシンプルに(=むずかしい言葉を使わずに)表現できる言葉を探しましょう。自分はなぜその本を面白いと思っているのか、感じたことをたくさん書き出してみましょう。

(2) つぎは「キャッチコピー」にしてみましょう

ここからは、本を読んで感じ、書き出したいいくつかの言葉の中から、自分がいちばん推したい言葉に行きつく作業です。

思い浮かべ書き出した言葉を整理していくと、一番自分の気持ちにピッタリくるフレーズがだんだん見えてくると思います。

どんなフレーズにしたら、その本を読んだことのない人が興味を持ってくれるでしょうか。

(3) さあ、ポップを作ってみましょう

いちばん伝えたい言葉(キャッチコピー)は、思い切って「大きめに」書きましょう。目安としては、ポップの台紙の3分の1くらいのスペースを使うイメージです。

字や絵の上手下手は関係ありません。ゆっくり丁寧に、がポイントです。

自分の伝えたい気持ちに合う色やデザインを考えてみましょう。

【ポップの必須要素】

○キャッチコピーとイラスト

「おっ」と思わせるキャッチコピーと、本のイメージをあらわすイラストを入れて本の魅力を伝えよう。イラストは、表紙や挿絵をそのまま写してしまうと、著作権侵害の恐れがあるので使用しないでね。自分のイメージや、アレンジを取り入れて描いてみよう。

○本の情報

図書館や書店で本を探することができるよう、この3点の情報は必ず入れよう。

・本のタイトル ・著者名 ・出版社

どうしたらいいか迷ったら・・・

街の本屋さんに置いてあるポップを参考にしてみるのもいいですね。

【大きさ】A5サイズ程度  
約15cm×21cm(形は自由)

【材質】紙(画用紙程度の厚みのある紙が望ましい)

【画材】自由

POP作成例

本の書名 著者名が  
はきり書かれて  
いる(出版元もあと  
向き)

はみ出る  
竹筒の文庫が  
Good!

この本を讀めば  
あなたも京大に  
行けるかも!?

え!どうなの!?  
と思わせる  
キャッチコピー

歴史の流れが分からない? 歴史の授業が嫌い?  
それならこの本を讀んで歴史を好きになろう!

本の形を  
POPのデザイン性も  
Good!

どんな人に讀んでもいいか  
この本の良さはどんなところか!  
ポイントを書いて Good!

ころ きら  
枕草子  
～笑って恋して 清少納言～

春はあけぼの」誰でも一度は聞いたことがある  
有名な詠ですが、あなたは隠された秘密を  
知っていますか?  
幸せな生活を後世に伝えている 清少納言ですが、  
実は 陰口、ウツサなど現代と変わらない不幸に  
苦しんでいました。それでも、清少納言は、  
その美しい心で 世界を美しく詠います。  
あなたの心に響きますように。

(引用: 鳥取県 HP「中学生ポップコンテスト  
～本のポップをつくるときのポイント～」  
大阪府立中央図書館 HP「POP 広場」より)

**提出について** (宿題ではありません。提出は自由です。)

2学期始業式 8月26日(金)に担任の先生または西村まで  
(作った人は、8月中に提出してくださいね。)

**応募してくれたPOP(作品)について**

優秀作品3~5点を表彰します。

応募してくれた全POP(作品)は、2学期以降、図書室・掲示板等にPOPとして掲示する  
予定です。東陽中学校の皆さんに、素晴らしい本(映像)を伝えたいと思います。

**【西村からのメッセージ】**

今、東陽中学校にいる生徒の皆さんも先生も、みんな戦争を経験していません。日本が戦争を放棄して  
から生まれ、育ってきた世代です。そういう意味で、みんな同じです。日本では、ありがたいことに、戦争の  
辛い・苦しい経験をされた方がどんどん少なくなっています。戦争を経験されているからこそ平和の尊さ・  
ありがたさを、実感されておられる方は多いと思います。

戦争を経験していない私たちができることって何だろう…と、毎年、この時期になると考えます。皆さんに  
も一緒に考えて欲しいと思っています。

77年前の8/6、広島に原爆が投下されました。その3日後、長崎にも投下されました。その後、1週間も  
経たないうちに、日本は戦争をやめる決断をしました。日本が被った被害も非常に大きいものがあります。  
しかし、それ以前に日本が行った戦争・侵略もたくさんあります。多くの国の人びとに、とても苦しい思いを  
させました。まだ100年も経っていないことです。

日本人として、と言うよりも地球に生きる人として、人間がやってしまった戦争などの悲惨さ、平和の尊さ  
を知ることは、非常に大切なことだと思うし、それが平和な世の中を作っていく基礎になると思います。

毎年この時期、テレビをつけてもネットを見ても、いろいろと考える機会があります。ぜひこの機会に、戦  
争や平和について考えてみませんか。世界のために…、自分のために…。



東陽中のみなさんへ、もう一つ案内です

## 第15回『三市一町☆中学生のメッセージ』に出場してみませんか！

毎年行われている『三市一町☆中学生のメッセージ』(各教室に要項が掲示していると思  
います)。三市一町の中学生が素晴らしい発表をして、それを聞いた人たちがエネルギーを  
たくさんもらっています。

今年は、ぜひ発表してみませんか。日頃思っていることや考えていること、感動したこと、  
将来の夢などなど、自由にあなたならではの思い・言葉で表現してみませんか。

たくさんのお応募を待っています。

〈応募締切〉 令和4年10月21日(金)までに、  
担任の先生または西村へ提出してください。

〈原稿〉 400字詰め原稿用紙4枚程度  
当日は、原稿を見ずに発表することが望ましいです。  
発表時間は5分以上6分未満になります。

※ 詳しくは、教室に掲示されている実施要項を見てください。  
質問があれば、担任の先生または西村に聞いてください。アドバイスもしますよ。

